

担当医様

大阪教育大学附属池田中学校  
校長 濑戸口 昌也

お手数をおかけ致しまして誠に申し訳ございませんが、本校生徒の登校につきまして、「登校に関する意見書」への記入をよろしくお願ひ申し上げます。

### 学校感染症等に係る登校に関する意見書

年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき、

令和 年 月 日 より療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、  
令和 年 月 日 からの登校が可能と判断しました。

**第1種感染症**  ( ) 【治癒】

**第2種感染症**  麻しん 【解熱後3日経過】  風しん 【発疹消失】  
 水痘 【すべての発疹の痂皮化】  咽頭結膜熱【主要症状消退後2日経過】  
 流行性耳下腺炎 【耳下腺、頸下腺、または舌下腺の腫脹が発現後5日を経過し、かつ全身状態が良好】  
 百日咳 【特有の咳が消失、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了】  
 結核 【感染のおそれなし】  隹膜炎菌性髄膜炎【感染のおそれなし】

**第3種感染症**  腸管出血性大腸菌  流行性角結膜炎  急性出血性結膜炎  
 コレラ  細菌性赤痢  腸チフス  パラチフス

**第3種その他の感染症** 【①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの】

①A群溶血性連鎖球菌咽頭炎（溶連菌感染症）  
 ②アデノウイルス感染症  
 ③感染性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの）  
 ④急性細気管支炎（主としてRSウイルス感染によると考えられるもの）

【その他、個人の療養効果を重視した感染症】

マイコプラズマ感染症  異型肺炎  単純ヘルペス歯肉口内炎  带状疱疹  ( )

いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登校は不適切であると判断します。

血液・粘液を含む便  24時間以内に複数回の嘔吐  原因不明の発しん  
 よだれを伴う口内痛・口内炎  発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛  
 がんこな咳嗽  唾液腺の腫大

その他の意見 ( )

令和 年 月 日

医療機関名：

所在地：

医師名（診察した医師に限る）：\_\_\_\_\_ 印